

講演会参加者数	アンケート回収数	回収率
77	52	68%

1、あなたの職種を教えてください

職種	自治体	社会福祉協議会	福祉職（高齢）	福祉職（障がい）	医療職	法律職	民生委員	一般住民	その他	計
人数	18	8	7	7	4	0	2	3	3	52
割合%	35	15	13	13	8	0	4	6	6	100

2、この講演会の開催を何でお知りになりましたか

媒体	チラシ	友人・知人	ホームページ 新聞等	職場・関係機関	その他	計
件数	19	1	2	29	1	52
割合%	37	2	4	56	2	100

3、第1部北信地域障がい福祉自立支援協議会権利擁護部会による寸劇についてご意見ご感想をご記入ください

- ・ 演者の動きがとてモリアルでうまかった 5
- ・ 分かりやすい内容で良く伝わった 16
- ・ 人によって「身寄りなし」の状況が違うこと、それによってどういった制度が有効かわかった 1
- ・ もう少しテーマを絞ってほしかった 1
- ・ 寸劇から講演への流れが良かったです 2
- ・ 身近な問題なので今後考えていかなければとあらためて感じた 1
- ・ 寸劇がとても面白かった 5
- ・ もう少し動きがあるとよかった 2
- ・ 司法書士の先生に死後事務を依頼できることが知れた 1
- ・ 各地域のサロン等でも演じていただきたい 2
- ・ 名札などで支援者側の役割がわかるようにした方がよかった 1
- ・ いろんな制度が知れてよかった 1
- ・ もう少し制度について詳しく知りたかった 1
- ・ 課題ごとの相談先が分かりやすかった 1
- ・ ある在るな題材で良かった 2
- ・ 手作り感が良かった 1
- ・ 普通も人それぞれ、それぞれの生き方を普通と認められるとよい 1
- ・ このケースの相談窓口は「包括」であるべき 4

4、第2部 講演会について、ご意見・ご感想をご記入ください

病院・ケアマネ、それぞれで勉強をしています…。ガイドラインを作成するために、様々な職種が関わって作り上げていることがわかりましたACPの大切さを改めて感じました。

- ・ 地域ケア会議まだまだ少ないです。いろいろな人をチームに巻き込んでいきたい。
- ・ 分かりやすくコンパクトにまとめられていて面白かった。また須貝先生のお話聞きたいです。
- ・ 課題はどれも同じだなと思いつつ。どう立ち向かうか。マンパワーの足りなさを実感しています。
- ・ 今職場で課題となっていることについてどのように取り組んで行ったらいいのかのヒントを頂きました。
- ・ とても勉強になりました。行政としての役割、ガイドラインの作成やACPなど今後避けては通れないと感じました。
- ・ あっという間の時間でした。「互助」を深めていく必要高いです。行政の責任重く受け止めました。今後の行動を考えさせられました。すごい！！具体的な道筋ができたわけではないのに飯山地域も「何とかなる」という根拠のない自信が持てました。冒頭にあった「課題解決に向け、個人スキルを上げることは大切だが、それには限界が…。それを受け入れてソーシャルアクションを起こそう」という言葉響きました。がんばるぞ！！
- ・ 仕事で経験してきたこと。次の場面で生かしていく力が素晴らしいと思いました。
身寄り問題=高齢者と思って参加しましたが、若者でもありうることを知り、「確かに」と思いました。少子高齢化社会だからこそ互助が大切と感じました。自分には何ができるのだろうと考えながら話を伺っていました。
- ・ どこにでもある課題ですが、地域の実情に合わせた仕掛けと取り組みが必要と改めて感じました。ありがとうございます。
- ・ とても分かりやすく、楽しく聞かせていただきました。行動力がとても大切なものの一つと感じました。地域づくりあらためて考えていかなければいけないなと思いました。互助広められるようにしたいです。
- ・ 分かりやすい事例があってよかったです。

- ・パワフルな先生でとても楽しく聞けました。ありがとうございました。
- ・活発に精力的に動かれており、感心しました。
- ・互助の仕組みづくり、一番現実的な対応で理想的だと思います。地道なネットワークづくり、パワーがほしい。日々のモヤモヤしていたところがすっきりしました。お話の内容も分かりやすく、面白かったです。「知らずに断る」ということが多々あったと思います。情報の共有、連携について各部署と協力していきたいです。
- ・家族がいても疎遠だったり、身寄り問題については対応に苦慮しているので、良いお話が聞けて良かったです。地域でのささえあい、ネットワークの大切さを感じました。
- ・身寄り問題。とても切実な問題を取り上げていただきありがとうございました。疑問や問題に対して自ら動く行動力、勉強会を行って仲間を増やして実践していく姿に感動しました。
- ・今後の私自身の仕事上の対応に活かしていければと思います。ありがとうございました。
- ・分かりやすかったです。行政が引っ張ってくれるように働きかけようと思いました。ケアマネを長くやっていますが、聞く内容がすべてあああの時困ったなと思い出す内容でした。もう少し包括や行政に助けてもらいたかったケースや、包括に助けてもらったケースもありました。個人的にはもう少し行政に頑張ってもらいたい気持ちですが…。魚沼市進んでいます。身寄りなしガイドライン、この地域でも作ってもらいたいです。あつという間に時間が過ぎ、又是非聞きたい講演会でした。
- ・講演内容がとても分かりやすかったです。独居身寄りなしの方を担当しています。「これは〇〇の仕事」（と決めつけずに）枠を外して共に考える地域共生社会目指します。
- ・聞いていて何かすっきりした。行政巻き込みが大事。
- ・考えさせられる講演会でした。まだまだ聞いていたと思いました。
- ・パンチのある講演でした。ケアマネをしていますが、今身寄りのない方を担当しています。引き込まれました。頑張ります。具体的な活動のお話が聞けてとても良かったし、前向きな気持ちになれました。一人で抱え込まず、いろいろな人と協力し、助け合えばいいですね。楽しい講演でした。ありがとうございました。
- ・楽しく難しいテーマを勉強できました。ケースごとに行政を巻き込み、1ケースごとに事例を積み重ねていくことを続けていきたいと思いました。
- ・とても勉強になりました。積極的に動くことが大切だと思いました。身寄りなし問題の実態を知ることができました。誰にでも起こりうることなので、知っているか知らないかで不安因子が一つ減るように思いました。そのためには専門職の関わり方が必須なのでそういう専門職の人材育成にも力を入れるべきだし、行政の力の入れ方で「安心して暮らし続けられる地域」になるかならないかが決まってくるように感じます。今の〇〇市は全く力が入っていない。安心して年老いることはできません。
- ・お話が上手でとても聞きやすかった。支援者の牢獄という言葉ドキッとしました。経験者のリアルな話でとても良かった。
- ・身寄り問題について課題や解決方法について学ぶことができました。今後の活動に参考にしていきたいです。
- ・とても分かりやすく、聞きやすい講演でした。身寄りがない、家族がいても連絡が取れない。等の問題がある方もいるので自分一人ではなく、チームで支援していこうと思いました。ありがとうございました。
- ・日頃の支援の中ではフォーマルな支援でチーム作りをしまいがちですが、私たち支援者はその方の人生のプラスαぐらいの立ち位置で、インフォーマルな共生社会をみんなで築いていくことが重要だと感じました。
- ・これまでの経験を踏まえての事例、具体的なお話はとても勉強になりました。身寄りなし研究会のお話面白かった。先行ってるなーという感じ。
- ・元気になる内容でした。
- ・分かりやすい内容でした。事例等うなづけるものばかりでした。
- ・身寄りなし問題を当たり前の社会として。様々なアイデアを聴けて良かったです。
- ・自分は今年からMSWになり、まだケースに触れることが少ない中でとても分かりやすくイメージできる講演でした。
- ・ケアマネで抱え込まず、行政や多職種など相談すればいいことを学んだ。自助、共助、互助が大切と学んだ。
- ・声が広がって聞き取りにくいところがあった。独り暮らしの老人で保証人なしで苦労しました。今も不安です。
- ・テンポが素晴らしい。須貝先生お身体大切に。
- ・80歳過ぎて聞いていたので次々忘れてしまっています。でもこういう機会を大切にしたいと思います。
- ・心身に残る内容。
- ・各種の経験をもとに、実態を知ったうえで非常に明解な講演が良かった。また、次から次へとアイデアが出てくるのが素晴らしい。
- ・一步を踏み出すパワーをもらえました。
- ・地域課題は専門家の中にあるのではなく、住民の中にある。住民から数居の高い専門家がいくら取り組んでも住民を置いてけぼりにしては真の解決にならないと思う。
- ・貴重な体験や実践事例で大変参考になった。魅力的な人物でした。

5、今後参加したい研修の内容やご要望等ございましたらお聞かせください。

- ・今回のように現場実戦の経験のある方の研修を受けたいです。貴重な研修を受けることができ、ありがとうございました。